

5月23日 沖縄本島近海（沖永良部島付近）の地震

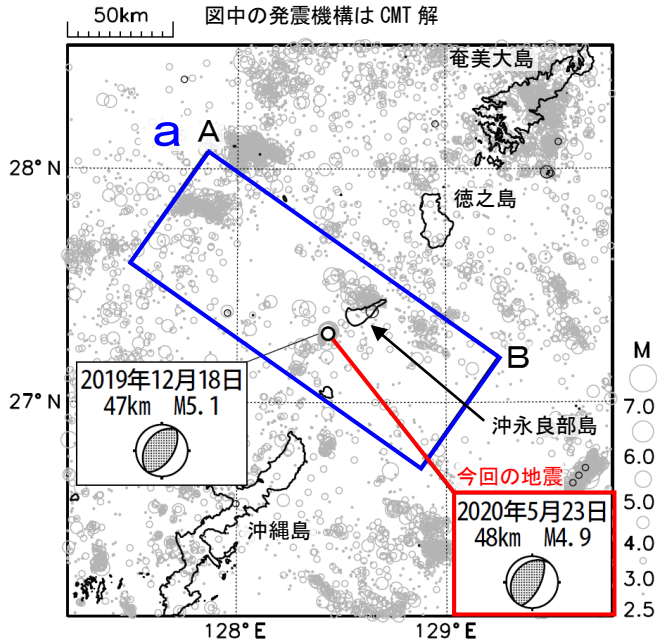
震央分布図

(1994年10月1日～2020年5月31日)

深さ0～150km、M \geq 2.5

2020年5月の地震を濃く表示

図中の発震機構はCMT解

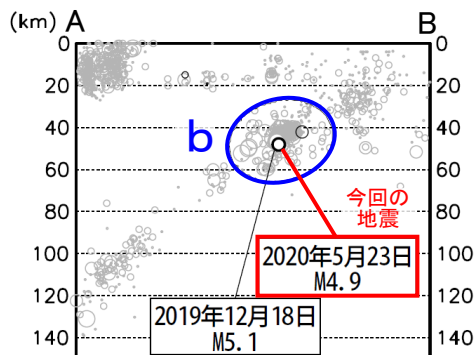


2020年5月23日04時33分に沖縄本島近海（沖永良部島付近）の深さ48kmでM4.9の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）ではM5.0以上の地震が時々発生しており、最近では2019年12月18日にM5.1の地震（最大震度4）が発生している。

1973年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、2008年7月8日にM6.1の地震（最大震度5弱）が発生し、鹿児島県与論町（与論島）のホテルの壁の一部破損や柱の石膏ボード破損の被害が生じた（総務省消防庁による）。

領域a内の断面図（A－B投影）

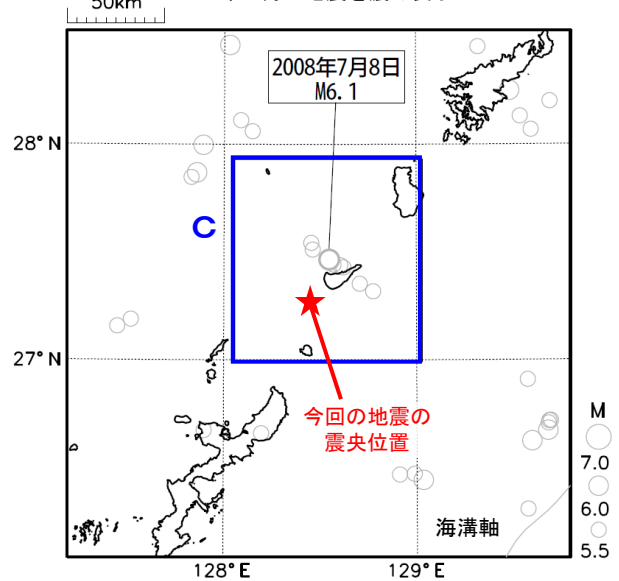


震央分布図

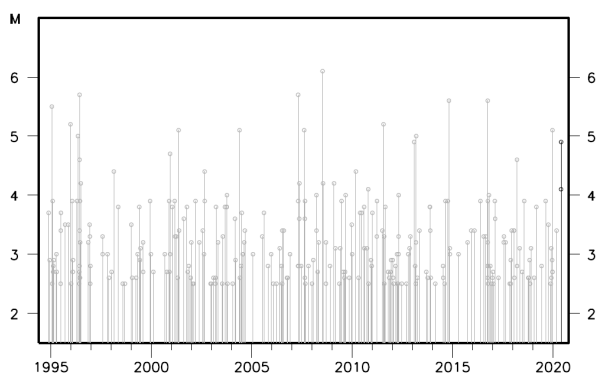
(1973年1月15日～2020年5月31日、

深さ0～90km、M \geq 5.5)

2020年5月の地震を濃く表示



領域b内のM－T図



領域c内のM－T図

